



◀ 会議録はこちらから

一般質問



籠山 恵美子 議員

指定管理制度の適正な運用と問題点について

①指定管理施設の法令順守は徹底されているか。②ホテル季古里のなかで月100時間超えの時間外労働、それに起因する疾病、本部からのパワハラと公益通報者保護法違反ともとれる事態が起きている。市は監督責任を果たしているか。③新・指定管理者の評価と審査結果の総括は。④指定管理3年契約以降のホテル季古里の運営方針は。

答 弁 ①所管課が毎年点検評価を実施し、施設でのヒアリングを義務付けている。が、全ての法令違反がないかのチェックは困難である。②100時間超えは労基法で認められないことは間違いないが、賃金は支払われており、その後は改善の取り組みがされている。パワハラの相談は確認しているが認定の有無はここでは差し控える。③審査は100点

満点の69点で合格した。④民間譲渡も今後の選択肢と考慮しており、次回更新時まで判断したい。

聖域なき財政見直しで市民生活支援の増進を

寒さ厳しいこの冬、長引く物価高騰から市民の暮らしを守る行政が重要。①早急に生活困窮世帯に、福祉灯油券を。②いきいき券を1冊5千円とし倍額発行し高齢者支援を。③子育て支援として市長は高等教育を支援したいと主張。それはどのように実現されているか。④「103万円の壁」を乗り越える市の財源づくりは、特定目的基金などの聖域をなくして確保してほしい。

答 弁 ①②支援の必要性は十分認識している。国の物価高騰臨時交付金の追加を見込んで、いま燃料費、物価高騰対策の検討を始めている。③④家計で負担が大きいのは食費、光熱水費、住宅ローンの順で次が教育費。支援対象を拡充していく。目的基金は目的以外に使う考えはない。

YouTube ▶



臨時会の概要

第1回臨時会を1月16日に開催し、次の2案件について審議し原案のとおり可決しました。

● 議案第1号 指定管理者の指定について(飛騨市古川総合交流ターミナル施設)※通称名：ホテル季古里

指定管理者 株式会社 山野薬彩(さんややくさい)

指定の期間 令和7年4月1日～令和10年3月31日まで(3年間)

Q 訪日外国人が増えているため人手不足になるのでは。現在いる従業員で賄えるか

A 個別にヒアリングをし、人手が不足した場合は外部から補充する。フルタイム勤務が難しい方もいるため時間勤務の方を雇用し対応する

● 議案第2号 令和6年度飛騨市一般会計補正予算(補正第5号)

国の補正予算に伴う低所得者世帯に対する給付金事業や臨時交付金を活用した支援策の追加及びふるさと納税寄付金、除雪経費を補正するもの

8億8,711万4千円を増額、補正後の予算額は229億4,366万7千円

Q 給食費に公費支援が行われるが、年度途中で給食費の値上げがされる可能性は無いか

A 度重なる給食費の増額にならないように、令和7年度分の食材費の上昇分をしっかりと見積もっている

市政に関する要望書提出

議会として調査してきた事案や市民との意見交換会など議会活動を通じて得られた意見について、総務・産業常任委員会で協議検討を重ね、次の項目について12月9日、市に対して要望書を提出しました。

1. 地域部活動化にむけた取組みについて
2. 飛騨市地域交流施設香愛ローズガーデンの建物利用促進について
3. 古川町市街地の公園整備について
4. 鳥獣被害への継続した対策について



市長に要望書を渡す右から議長、各委員長